

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成25年3月28日(2013.3.28)

【公開番号】特開2011-175176(P2011-175176A)

【公開日】平成23年9月8日(2011.9.8)

【年通号数】公開・登録公報2011-036

【出願番号】特願2010-40457(P2010-40457)

【国際特許分類】

G 02 C 7/02 (2006.01)

G 02 C 7/10 (2006.01)

G 02 C 7/12 (2006.01)

G 02 B 5/30 (2006.01)

G 02 B 5/22 (2006.01)

【F I】

G 02 C 7/02

G 02 C 7/10

G 02 C 7/12

G 02 B 5/30

G 02 B 5/22

【手続補正書】

【提出日】平成25年2月12日(2013.2.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

前記した接着剤層は、厚さ5~150μmとする。5μm未満の薄い層では接着力が安定せず、かすれや外観不良が発生しやすいという欠点があり、150μmを越える厚い層では気泡入りや歪みが生じやすいからである。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0058

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0058】

実施例1において、M E K 10 gに代えてアセトン2 gを使用し、真空脱気を行なわず、接着剤層が、有機溶剤(アセトン)を含有するようにしたこと以外は、実施例1と同様にして偏光眼鏡用合わせガラスレンズを製造した。